

奈良原一高のスペイン

2019年11月23日 | 土・祝 | — 2020年1月26日 | 日 | 世田谷美術館

開館時間 | 午前10時～午後6時(入場は午後5時30分まで) 休館日 | 毎週月曜日および年末年始(2019年12月29日(日)～2020年1月3日(金)) ※ただし2020年1月13日(月・祝)は開館、翌1月14日(火)は休館。

観覧料 | 一般1000(800)円、65歳以上800(600)円、大高生800(600)円、中小生500(300)円 ※()内は20名以上の団体料金。

※障害者の方は500円。ただし小中高大生の障害者は無料。介助者(当該障害者1名につき1名)は無料。 ※リピーター割引=会期中、本展有料チケットの半券をご提示いただくと、2回目以降は団体料金にてご覧いただけます。

主催 | 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)

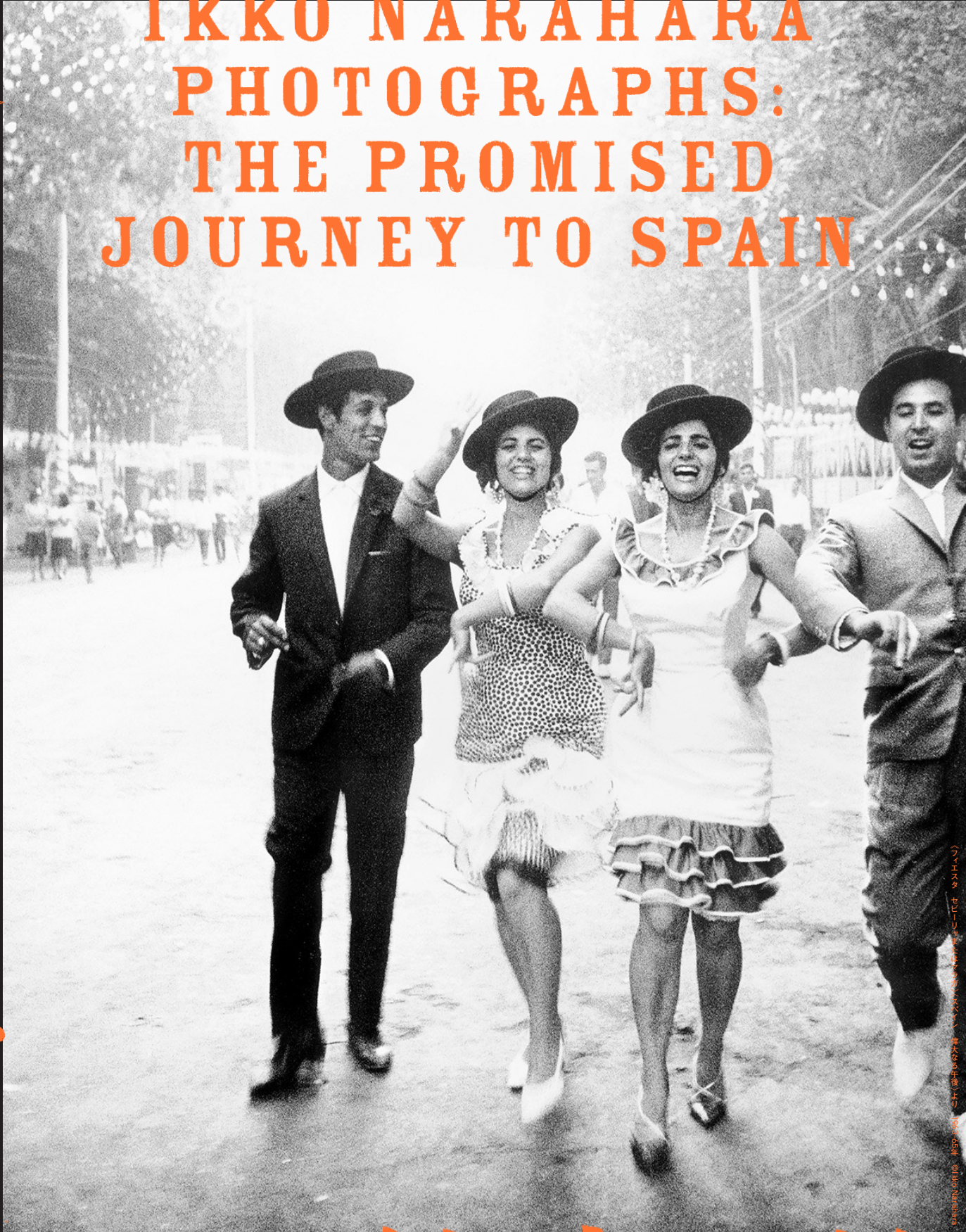
後援 | 世田谷区、世田谷区教育委員会、駐日スペイン大使館 協賛 | 公益社団法人日本写真家協会、公益社団法人日本写真協会、インスティテュート・セルバンテス東京

特別協力 | 奈良原一高アーカイブズ 協力 | 株式会社クレヴィス、株式会社写真弘社 助成 | 芸術文化振興基金 協賛 | 株式会社ニコン、株式会社ニコンイメージングジャパン

世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM 〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2 Tel. 03-3415-6011(代) <https://www.setagayaartmuseum.or.jp>

展覧会のご案内 | 03-5777-8600(ハローダイヤル)

IKKO NARAHAHARA PHOTOGRAPHS: THE PROMISED JOURNEY TO SPAIN



約束の旅

ダイナミックなイメージの奔流、そして喪失の予感

——(スペイン 偉大なる午後)

IKKO NARAHARA PHOTOGRAPHS: THE PROMISED JOURNEY TO SPAIN

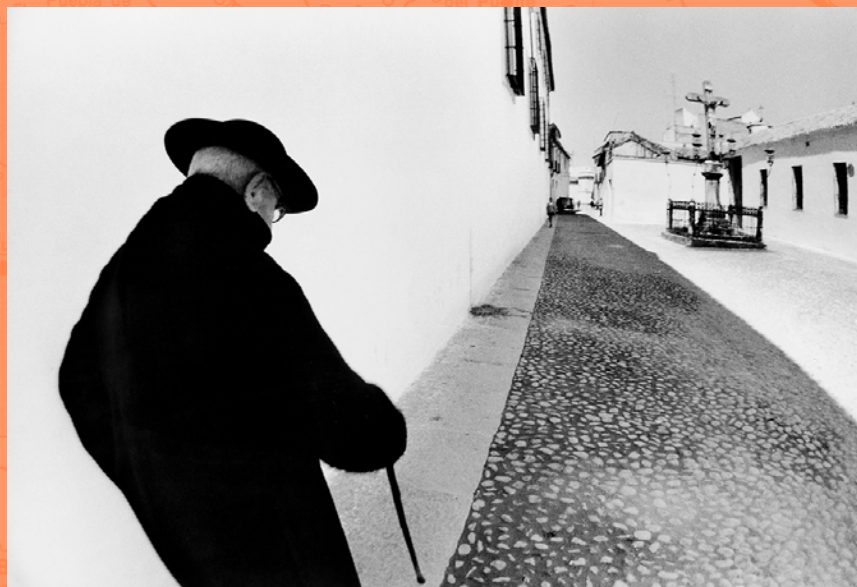
人間が生きる条件とは何かを思索しながら、戦後日本の新しい写真表現を切りひらいた奈良原一高(1931-)。本展では、1960年代のシリーズ〈スペイン 偉大なる午後〉に着目します。1962年から65年まで、自らの表現を問い直そうとヨーロッパに滞在した奈良原は、憧れのスペインで濃密な日々を過ごしました。分け隔てなく人を迎え入れる祭りの熱気、町から村へと車を走らせ出会った人々の姿、そして劇的な闘牛。若き写真家が生んだダイナミックなイメージの奔流には、すべては時とともに失われるという微かな予感も、潜んでいるようです。本展は〈スペイン 偉大なる午後〉から120点を厳選し、ニュープリントにより3章構成で紹介します。同時期の対照的なシリーズ〈ヨーロッパ・静止した時間〉の静謐さをたえたる15点も含め、135点で奈良原の「約束の旅」の軌跡をたどります。



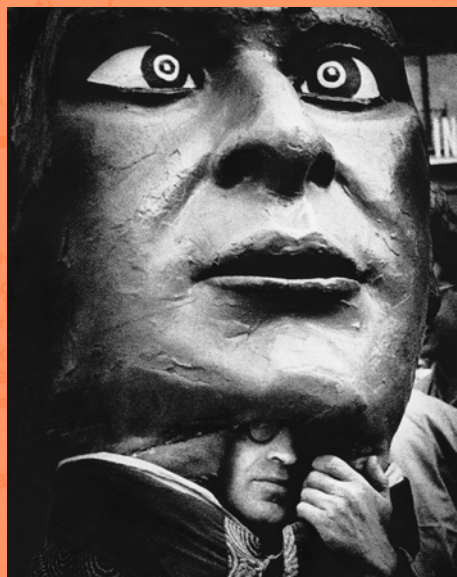
1



2



3



4



5

1(塔 セゴビア)(ヨーロッパ・静止した時間)より 1963-64年 2(バヤ・コン・ディオス)(スペイン 偉大なる午後)より 1963-65年
3(バヤ・コン・ディオス コルドバ)(スペイン 偉大なる午後)より 1963-64年 4(フィエスタ パンブローナ)(スペイン 偉大なる午後)より 1963-64年
5(偉大なる午後)(スペイン 偉大なる午後)より 1963年 ※掲載作品はすべて奈良原一高アーカイブズ蔵 ©Ikko Narahara

同時開催

ミュージアム コレクションⅡ「森芳雄と仲間たち」
2019年8月3日(土)~11月24日(日)

ミュージアム コレクションⅢ「受け継がれる工芸の技と心——そして現代へ」
2019年12月7日(土)~2020年4月12日(日)

関連企画

※講師、テーマ等に変更になる可能性があります。詳細はお問合せ下さい。

オープニングレクチャー

「熱いまなざし——外国人写真家は
スペインをどう撮ってきたか」

スペインをめぐる写真表現について、第一線で活躍する
スペイン写真史研究者が語ります。

講師 | オラシオ・フェルナンデス(写真史研究者・キュレーター)

日時 | 2019年11月24日(日)午後3時~午後5時

会場 | 当館講堂 ※逐次通訳、手話通訳付き 定員 | 先着140名

※当日午後2時より美術館エントランスにて入場整理券を配布

参加費 | 無料 後援 | 駐日スペイン大使館

レクチャー

「奈良原一高
生と死の交錯する文明の光景」

初個展「人間の土地」から「スペイン 偉大なる午後」、そして
その後まで一貫する、奈良原の写真の本質を探ります。

講師 | 荻谷典子(島根県立美術館首席学芸員)

日時 | 2019年12月15日(日)午後3時~午後4時30分

会場 | 当館講堂 ※手話通訳付き 定員 | 先着140名 ※当日午後

2時より美術館エントランスにて入場整理券を配布 参加費 | 無料

ミニレクチャー

「30分でよくわかる!
「奈良原一高のスペイン」展のポイント」

展覧会のねらいや見どころをわかりやすく紹介します。

講師 | 塚田美紀(本展担当学芸員) 日時 | ①2019年11月

30日(土)、②2019年12月21日(土)、③2020年1月25日(土)

いずれも午後3時~午後3時30分 会場 | 当館講堂 ※手話

通訳付き 定員 | 先着140名 ※当日午後2時30分より美術館エント

ランスにて入場整理券を配布 参加費 | 無料

美術と演劇のワークショップ「えんげきのえ」

美術館は、ひそかなドラマの宝庫。展示室で作品を見つめ
ることから、演劇の初めの一步をふみだしましょう。

講師 | 柏木陽(演劇家、NPO法人演劇百貨店代表)、塚田美紀(本展

担当学芸員) 日時 | 2019年12月1日(日)午後1時~午後6時

会場 | 当館地下創作室、企画展示室 定員 | 10歳以上の方

15名(申込先着順) 参加費 | 10代の方500円、20代以上の方

2000円 申込 | 当館ホームページまたはお電話にて

100円ワークショップ

どなたでもその場で気軽に参加できる工作など。

日時 | 会期中の毎土曜日 午後1時~午後3時

会場 | 当館地下創作室

参加方法 | 時間中随時受付 参加費 | 1回100円



世田谷美術館 SETAGAYA ART MUSEUM

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

Tel. 03-3415-6011(代)

<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/>

展覧会のご案内 | 03-5777-8600(ハローダイヤル)

交通案内 ●東急田園都市線「用賀」駅下車、北口から徒歩17分、
もしくは美術館バス①「美術館」下車徒歩3分 ●小田急線「成城
学園前」駅南口下車、渋谷駅行バス②「砧町」下車徒歩10分 ●小田
急線「千歳船橋」駅から田園調布駅行バス③「美術館入口」下車
徒歩5分 ●来館者専用駐車場(60台、無料):東名高速道路高架
下、厚木方面側道400m先。美術館まで徒歩5分。

次回企画展

「村井正誠展」(仮称)

2020年2月8日(土)~4月5日(日)